病理検体チェックリスト（がん遺伝子パネル検査用）

西暦　　年　　月　　日

この度は当院へ患者様をご紹介いただきありがとうございます。がんゲノム遺伝子パネル検査を行うにあたり、下記の検査では腫瘍検体の提出が必要となります。検査に際しましては、当院病理診断科にて組織の再確認と検査用未染プレパラート作製をさせていただきます。検査時の留意点につきましては下記（各検査の留意点）ご参照下さい。

各検査の留意点

	FoundationOne CDx	NCCオンコパネル Gen Mine TOP	FoundationOneLiquidCDx Guadant360 CDx
必要な検体	腫瘍検体 【FFPEブロック提出の場合】 当院で標本作製後返却します 提出物：FFPEブロック 診断時のHE標本 ※当院で標本作成後 返却します	①腫瘍検体 【FFPEブロック提出の場合】 当院で標本作製後返却します 提出物：FFPEブロック 診断時のHE標本 ※当院で標本作成後 返却します ②血液検体 採血は当院で行います	血液検体 採血は当院で行います
特記事項	FFPEブロックは10％中性緩衝ホルマリン溶液で固定 5年以内が推奨されます	FFPEブロックは10％中性緩衝ホルマリン溶液で固定 5年以内が推奨されます 血液検体は非腫瘍細胞のDNAを解析します	腫瘍細胞の検体検査を検体として検査を行う事が困難な場合に検査可能です

提出材料チェックリスト

標本番号	提出材料		
	診断書コピー	ブロック数	染色済 プレパラート
	□	個	枚
	□	個	枚
	□	個	枚
	□	個	枚
	□	個	枚
	□	個	枚
	□	個	枚

堺市立総合医療センター　患者支援センター　TEL：072-272-9900　FAX：0120-002-099